

## 記録・報道／歴史 (DC)

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DC2007-001	壁を拓く、社会を開くⅡ —昭和50年代のろうあ運動— 「民法11条改正運動」(手話・字幕)	聴障情報 文化センター	51	2007年度
利用区分				
A-3	昭和50年代のろうあ運動は「4本柱」運動と呼ばれる権利獲得運動が中心だった。その中の1つ「差別的な民法11条改正運動」について紹介する。内容は、実際に差別にあった聴覚障害者の証言、弁護士の立場から見た改正前の民法11条の問題点、全日本ろうあ連盟の当時の活動などを野澤克哉先生の解説と共に紹介する。			

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DC2008-003	壁を拓く、社会を開くⅢ 平成のろうあ運動(手話・字幕)	聴障情報 文化センター	53	2008年度
利用区分				
A-3	平成のろうあ運動の特徴は、それまでの聴覚障害者団体だけの運動と異なり、社会と共に運動する「社会連携型運動」であることが特徴としてあげられる。代表的な2つの運動、「民法969条改正運動」「欠格条項撤廃運動」について紹介する。旧民法969条や欠格条項が、どのような法律で、どこが問題となるのか。野澤氏や弁護士の田口氏に解説していただく。また、具体的にどのような活動を行ったのか、全日本ろうあ連盟の安藤理事長に当時を振り返りながら説明していただく。			

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DC2009-004	壁を拓く、社会を開くⅣ ろう教育の歴史(手話・字幕)	聴障情報 文化センター	35	2009年度
利用区分				
A-3	欠格条項撤廃により、聴覚に障害があっても試験に合格すれば、医師や薬剤師の免許が交付されるようになった。しかし試験を受けることはできても、試験を受けるための教育方法については課題が残る。この作品では教育の中でも「ろう学校教育」に焦点を当て、ろう教育の歴史を伝える。			

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DC2013-002	防災の日スペシャル 首都大震災 わ・す・れ・な・い 3・11の警告	フジテレビ	96	2012/ 08/31
利用区分				
B-3	未曾有の被害をもたらした東日本大震災。あの日、東北では何が起きたのか。番組では震災時の貴重な映像をもとに、東日本大震災の被害を詳細に分析し、もし同じ規模の地震が首都圏を襲ったらどうなるのかを具体的に予測。どうやって大地震から身を守るか考える。			

記録・報道／歴史 (DC) ・人間関係(DD)

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DC2013-004	歴史秘話ヒストリア 新春激突！織田・徳川・武田 三大決戦 ～長篠の合戦 男たちは何を見た！？～	NHK 字幕制作：とちぎ視 聴覚障害者情報C	43	2012/ 01/04
利用区分				
B-3	<p>「エピソード1 信玄と戦いたくない！信長の弱気な接待作戦」 ゴージャスな織物400枚に帯を300本に虎の皮にヒョウの皮、オーダメイドの服や帽子。戦国のカリスマ織田信長が武田信玄に贈ったプレゼント。信長にとって戦国最強軍団を率いる信玄は絶対敵にたくない相手だった。</p> <p>「エピソード2 最強軍団は占いで生まれた？武田信玄若き日の苦悩」 信玄は家臣のために祈ったり、ほうびを与えたり、温泉を用意して福利厚生を充実させたり…と家臣が気持ちよく働けるよう気を配り、その心をつかんでいった。</p> <p>「エピソード3 激突！長篠の戦い 戦場に散った忠義の男たち」 信長は最強武田を叩くため3000丁の鉄砲を準備、万全の手を打つ。信長の作戦はことごとく的中、勝頼の命も風前の灯火となったその時、信長に立ちちはだかったのが、命がけて主君を守ろうとする武田の男たちだった。</p>			

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DC2018-001	戦後70年報道特別番組 京都は守られたのか ～知られざる原爆投下計画を追う～ (手話・字幕)	毎日放送	49	2015/ 08/09
利用区分				
B-3	<p>太平洋戦争中、広島・長崎に原爆が落とされ、焦土化した日本。そんな中、京都は大きな被害を免れた。しかし、京都への原爆投下の計画は確実に進められていたという。太平洋戦争から70年。京都の歴史と文化、美しい町並みはいかにして守られたのか。そして京都原爆投下の計画は本当にあったのか。アメリカの機密文書から探る。(字幕・手話付き 選択可能) 手話表現者：米内山昭枝</p>			

記録・報道/人間関係 (DD)

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2007-009	知るを楽しむ 人生の歩き方 夜間中学校は僕らのふるさと 第1回 夜間中学校との出会い	NHK	25	2006/ 11/08
利用区分				
B-3	<p>昼間の学校が終わった夕方5時に年齢も生まれた国も違うさまざまな人が通う学校・夜間中学校。生徒は皆、昼間の中学に通えなかった人たち。その夜間中学で42年間、国語の教師として夜間中学一筋に教え続けた見城慶和さんに夜間中学との出会いを伺う。</p>			

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2007-010	知るを楽しむ 人生の歩き方 夜間中学校は僕らのふるさと 第2回 生きる力を支える言葉	NHK	25	2006/ 11/15
利用区分				
B-3	<p>42年間、夜間中学校の教壇に立ち続けた見城慶和さん。夜間中学に通う生徒は時代と共に変わる。高度経済成長期は、終戦直後に中学に通えなかった人たちが大人になって夜間中学に入ることが多かった。その生徒たちの生きる力を支える「言葉」について伺う。</p>			

記録・報道／歴史 (DC)・人間関係(DD)

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2007-011	知るを楽しむ 人生の歩き方 夜間中学校は僕らのふるさと 第3回 不登校の君へ	NHK	25	2006/11/22
利用区分				
B-3	1975年ごろから昼間の学校に通えない不登校の生徒が、夜間中学校に増え始めていった。心によろいを着せて、誰とも口をきかなかった生徒が、夜間中学で、みんなの前で初めて声を出して本を読むことができた。昼間の学校と夜間中学校はどこが違うのか。見城さんに夜間中学の教育力について伺う。			

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2007-012	知るを楽しむ 人生の歩き方 夜間中学校は僕らのふるさと 第4回 「鈍行列車」で行こう	NHK	25	2006/11/29
利用区分				
B-3	42年間にわたる夜間中学校の教師生活で、見城慶和さんは2000人を超える卒業生を送り出した。そして、2003年3月、見城さんは定年を迎え教師生活を終えた。しかし夜間中学校を卒業しても、更に「学び」を求める人は多い。見城さんの「学び」に対する思いを伺う。			

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2011-001	あの日 昭和20年の記憶 昭和20年8月1日～8月7日	NHK	50	2010/08/14
利用区分				
B-3	太平洋戦争末期の昭和20年8月1日から8月7日。当時の様子や思い出を著名人に語ってもらうとともに、その日の出来事の新聞記事を紹介する。			

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2011-002	あの日 昭和20年の記憶 昭和20年8月8日～8月14日	NHK	50	2010/08/14
利用区分				
B-3	太平洋戦争末期の昭和20年8月8日から8月14日。当時の様子や思い出を著名人に語ってもらうとともに、その日の出来事の新聞記事を紹介する。			

記録・報道／歴史 (DC)・人間関係(DD)

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2011-003	あの日 昭和20年の記憶 昭和20年8月15日～8月21日	NHK	50	2010/08/14
利用区分				
B-3	太平洋戦争末期の昭和20年8月15日から8月21日。当時の様子や思い出を著名人に語ってもらうとともに、その日の出来事の新聞記事を紹介する。			

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2011-004	あの日 昭和20年の記憶 昭和20年8月22日～8月28日	NHK	50	2010/08/14
利用区分				
B-3	太平洋戦争末期の昭和20年8月22日から8月28日。当時の様子や思い出を著名人に語ってもらうとともに、その日の出来事の新聞記事を紹介する。			

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2011-005	情熱大陸 シェフ・パティシエ 長江 桂子	毎日放送	25	2006/10/22
利用区分				
B-3	フランス・パリの一ツ星レストランでシェフ・パティシエを務める長江桂子（ながえけいこ）さん。お菓子の本場・パリでいま、最も注目を集めるパティシエだ。日本人らしい繊細さと周囲も驚く努力で、遅いスタート・女性・東洋人という3つのハンディを乗り越えた長江のデザートは2年前、有名三ツ星シェフであるミッシェル・トロワグロの目に留まり、「オテル・ド・ランカスター」でシェフ・パティシエに抜擢された。自由で斬新なアイデアが評判の店だ。なぜ彼女のデザートはフランス人を魅了するのか…。番組では秋の新作メニューの試作から完成までを取材、長江の発想法と同僚パティシエも舌を巻く高度な技術に迫る。（番組HP参照）			

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2011-009	プロフェッショナル 仕事の流儀 涙も笑いも力になる ～院内学級教師・副島賢和～	NHK	48	2011/01/24
利用区分				
A-3	院内学級とは、病気やけがなどが理由で学校に通えない子どもたちのための病院内施設。副島先生は、ここで勉強を教えると同時に、一つのことを大切にしている。子どもたちの不安や心配を解きほぐすことだ。「子どもを下から持ちあげる」「そうっと、そばにいる」…。番組は、日々子どもに寄り添う副島先生を追いながら、その極意を伝える。			

記録・報道／歴史 (DC)・人間関係(DD)

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2012-001	私たちの時代	フジテレビ	116	2010/12/30
利用区分				
B-3	石川県門前町は能登半島の日本海に面した、過疎化と高齢化が進む小さな町。その町にある唯一の高校、県立門前高等学校。生徒数は年々減少しているが、女子ソフトボール部は飛び抜けて元気だ。2007年3月、能登半島地震が町を襲った。その2週間後には、ソフト部は練習を再開。悲嘆にくれる崩れた町に元気な声が響いた。3年に及ぶ密着取材がとらえた、再生と復興の青春ドキュメンタリー。			

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2012-003	学びEye! 三陸“復幸” ～被災地の〈食〉に学ぶ6カ月～	IBC岩手放送	26	2011/09/11
利用区分				
B-3	世界三大漁場の1つに数えられる三陸沖。東日本大震災の津波は三陸から多くのものを奪っていった。船は流され、カキやホタテの養殖施設は壊滅した。しかし三陸には食への絆・食への思いが残っていた。三陸の復興に挑む人々の姿を追う。			

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2012-004	発見! 人間力 其の123 いただきます ～山川牧場といのちの教育～	山形放送	26	2011/01/29
利用区分				
B-3	山形県上山市で酪農を営む山川喜一さん。彼は地元の小中学校で、「食と命」をテーマに講演を行い、教育ファームの活動も熱心に行っている。生徒たちは実際に山川牧場を訪れ、ウサギや鶏をと蓄し、命が食べ物に変わる瞬間を体験する。			

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2012-005	情熱大陸 助産師 坂本フジエ	毎日放送	25	2011/06/12
利用区分				
B-3	坂本フジエさん(87歳)は、日本最高齢の助産師である。手がけた出産は3915組。67年のキャリアと人柄にひかれて坂本の門をたたく女性は多い。歳月に磨かれた坂本の言葉に励まされ、まるでわが家のようなぬくもりを感じるという。			

記録・報道／歴史 (DC)・人間関係(DD)

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2012-006	情熱大陸 救命医 小林誠人	毎日放送	25	2011/07/17
利用区分				
B-3	兵庫県立豊岡病院に勤務する救命医、小林誠人。人は彼を日本一忙しいフラインドクターと呼ぶ。彼の貴重な足となるのが、ドクターヘリだ。「1秒でも速く現場へ」「どんな患者も断らない」この信念を胸に、彼は救急救命の最前線を走り続ける。			

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2012-007	情熱大陸 地域紙 石巻日日新聞	毎日放送	25	2011/09/11
利用区分				
B-3	宮城県石巻市にある地域新聞、石巻日日新聞社。東日本大震災により、社屋は倒壊は免れたものの、津波に襲われ輪転機は止まってしまった。そんな中、記者たちは地域住民に何とか情報を伝えたいと、手書きの壁新聞を毎日作り続けた。			

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2012-009	新日曜美術館シリーズ 創作の現場ドキュメント(1) 写真家・石内都「ひろしま」との対話	NHK	45	2008/07/27
利用区分				
B-3	鬼写真家・石内都。1979年、女性初の木村伊兵衛賞受賞、2005年にはヴェネツィア・ビエンナーレ日本代表となるなど、日本の写真界の一線を走り続けてきた女性写真家だ。昨年、石内は新たな撮影に挑んだ。テーマは「広島」。広島平和記念資料館に保管されてきた、原爆で亡くなった人の遺品など、「被爆資料」にカメラを向けたのだ。焼けこげたワンピース、引きちぎられた上着…。どの品物にも空前の惨劇の傷跡が残る。石内は、一点に語りかけるようにシャッターを切りながら、原爆で断ち切られた人々の「その瞬間」以前に思いをはせ、そこに刻まれた生命の痕跡を鮮やかに蘇らせていく。確かに人生を謳歌し、生きていた遺品のあるじたち。石内の写真の中で、被爆資料たちは、自らの刻印された人生を、愛を、静かに語り始める。これは、一人の写真家の一年半に渡る「広島」との対話の記録である。(NHK番組HPより抜粋)			

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2013-001	プロフェッショナル 仕事の流儀 闘う介護、覚悟の現場 介護福祉士 和田行男	NHK	48	2012/06/25
利用区分				
A-3	日本全国で200万人を超えるといわれる認知症。その介護の世界に、新しい風を吹き込み続ける和田行男さん。介護の仕方によっては“普通に生きる姿”を続けられると主張。認知症のお年寄りたちが家庭的な環境のもと、少人数で共同生活を送る「グループホーム」で、先駆的な取り組みを続けてきた。和田行男さんの施設では、お年寄りたちは、自分でできることは自分でするのがルール。けがや事故のリスクも常にある。それでも和田行男さんは、お年寄り1人1人の認知症の度合いや身体能力などを見極めながら、できる限り“普通の暮らし”を維持できるよう奮闘し続ける。			

記録・報道／歴史 (DC)・人間関係(DD)

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2013-019	プロフェッショナル 仕事の流儀 希望のリハビリとともに闘い抜く リハビリ医 酒向正晴	NHK	48	2013/05/13
利用区分				
A-3	リハビリの現実とは、決してなまやさしいものではない。脳卒中による後遺症を抱えた患者の中には、せん妄やうつ病など、精神的なダメージを負ってしまうケースが少なからずあり、それがリハビリを難しくする。しかし酒向（さこう）は、どんなに困難なケースでも、最後の最後まで粘り抜く。リハビリには、患者の人生を取り戻すという大切な役割があると、信じているからだ。（NHK HPより）			

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2014-009	目撃者 f 亡き母と娘の約束 はなちゃんのみそ汁	福岡放送	27	2012/08/26
利用区分				
B-3	安武はなちゃんは、毎朝お父さんと一緒に台所に立ちおみそ汁を作る。はなちゃんのみそ汁は、今は亡きお母さんが教えてくれたもの。33歳で亡くなったお母さんは、一人娘にできるだけのことをしてあげたいと、幼い娘に包丁を握らせ料理を教えた。お母さんとの約束を守り続けるはなちゃんとお父さんの日常を描く。（字幕・手話付き 選択可能）手話表現者：河合祐三子			

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2014-010	目撃者 f ボクたち山留生 ～自然の中で春夏秋冬～	福岡放送	27	2013/04/28
利用区分				
B-3	福岡県八女市星野村では山村留学生を受け入れている。期間は1年間。街の小学生が親もとを離れ、テレビもゲームもない生活を送る。山間部の豊かな自然の中で学んだ山村留学生の子どもたちの1年間の記録。（字幕・手話付き 選択可能）手話表現者：野口岳史			

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2018-002	映像'15 わが家にやってきた脱走兵 ベトナム反戦運動・47年目の真実 (手話・字幕)	毎日放送	49	2015/08/30
利用区分				
B-3	1960年代半ば、ベトナム戦争が泥沼化する中、米軍では戦場に行くのを拒否して脱走する兵士が現れていた。日本では、反戦団体「ベ平連」が、脱走兵を援助するグループを立ち上げ、一般市民に脱走兵をかくまうよう協力を求めた。当時、放送局でカメラマンをしていた小山帥人（おさひと）さんは1人の脱走兵を自宅にかくまった。それから47年。あの脱走兵は今どうしているのか。小山さんは消息を尋ねる旅に出る。（字幕・手話付き 選択可能）手話表現者：野口岳史			

記録・報道／歴史 (DC)・人間関係(DD)

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2018-003	映像'15 白い炎 放火殺人20年の真実 (手話・字幕)	毎日放送	49	2015/ 12/20
利用区分				
B-3	娘にかけた保険金目当てに放火し、娘を殺害したとされた青木恵子さん。無実の訴えに警察・検察・裁判所は耳を貸さなかった。放火なのか自然発火なのか、実験を重ね反論する弁護団。20年前、大阪で起きた女兒死亡火災の真実に迫る。(字幕・手話付き 選択可能) 手話表現者：小野寺善子			

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2018-008	目撃者 f 降りそそぐ刃 ～検証 平成29年7月 九州北部豪雨～(手話・字幕)	福岡放送	26	2017/ 07/30
利用区分				
B-3	平成29年7月、九州北部を豪雨が襲い、甚大な被害をもたらした。中でも、観測史上最大雨量を記録したのが福岡県朝倉市だ。被害を拡大させたのは、いくつかの要因が重なったからではないかと専門家は分析する。あの日、一体、どんな現象が起きていたのか、さまざまなデータから探る。(字幕・手話付き 選択可能) 手話表現者：江副悟史			

分類番号	作品名	制作など	分	放送年月日
DD2018-009	目撃者 f 泥なんかに負けんばい！ ～被災地で出会った6人家族～ (手話・字幕)	福岡放送	26	2017/ 08/27
利用区分				
B-3	平成29年7月5日から6日にかけて、福岡県と大分県を中心とした九州北部で集中豪雨が発生、死者・行方不明者が40名を超える災害となった。中でも被害のひどかった地域の一つ、福岡県朝倉市。この作品では、朝倉市の東部にある真新しい新築住宅を土砂で壊され、避難生活を余儀なくされた石井さん一家6人が、力をあわせて生活再建に向けて歩き出す姿を追う。(字幕・手話付き 選択可能) 手話表現者：江副悟史			